

刊行記念シンポジウム

東アジア都市の社会開発

貧困・分断・排除に立ち向かう包摂型政策と実践

全 泓奎・志賀信夫編、明石書店 2022年3月刊行

本シンポジウムは、東アジア都市における社会開発の理論と実践を捉え、各地に広がる貧困・分断・排除に立ち向かうための手がかりを掴むための企画である。報告者は、同じ趣旨で刊行した書籍の著者であり、こうした共同研究によって社会開発の東アジアモデルを見出していくを試みている。

2022.3.19(土) 13:00-17:30

会場 大阪市立大学文化交流センターホール

【所在地】大阪市北区梅田 1-2-2-600 (大阪駅前第2ビル6階)

【アクセス】JR東西線「北新地駅」下車、徒歩約3分

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によって、オンライン開催に切り替える場合があります

定員 50名

参加費 無料(要申込)

申込方法 下記のリンクまたはQRコードからお申し込みください

<https://forms.gle/LGipXbQRP6URXN4T7>



／ 申込はこちら ＼



プログラム

時間	報告者	演題
13:00-13:05		開会
13:05-13:25	全 泓奎	東アジアにおける社会的投資とアセット形成型社会開発アプローチ
13:25-13:45	志賀 信夫	公害問題から検討する「社会開発」
13:45-14:05	阿部 昌樹	パートナーシップによる社会開発の推進 —SDGsの歴史的背景を踏まえた国内実施に求められる視点
14:05-14:25	松下 茉那	韓国におけるホームレス問題と寄せ場型地域の社会開発実践 —チョッパン地域における住民協同会活動を中心に
14:25-14:45	川本 綾	ソウルと大阪における移住者の社会開発と地域コミュニティ —カトリック大阪大司教区社会活動センターシナピス
14:45-15:05	野村 恭代	日韓の生活困窮者支援比較—地域福祉施策の観点から
15:05-15:10		休憩
15:10-15:30	閻 和平	城中村改造と包摂型住宅政策の実現
15:30-15:50	Kornatowski Geerhardt (ヒェラルド・コルナトウスキ)	香港における社会的弱者向けのソーシャルインフラストラクチャーの都市地理的發展背景
15:50-16:10	蕭 耕偉郎	社会的不利地域における福祉のまちづくりを支えるフードバンクの仕組み —台北市南機場団地における「南機場フードバンク」の事例から
16:10-16:30	矢野 淳士	浅香地区における隣保事業の再構築に向けた実践
16:30-16:50	孫 琳	釜ヶ崎の居住支援活動と社会開発実践
16:50-17:10	楊 慧敏	横浜の寿町の居住者支援組織と社会開発実践
17:10-17:30	杉野 衣代	変容する東京山谷における居住支援組織と社会開発実践